

所長の部屋

2023年3月14日

近年増加している **梅毒** について

福島県 県南保健福祉事務所

Ken-nan Public Health and Welfare Office of Fukushima Prefecture

梅毒 とは、

「**梅毒トレポネーマ**」による**細菌性感染症**
主に、性行為によって感染する

病期は右記の通り
全身に多彩な症状を来す可能性があり
早期診断・治療が重要

1～2期を 早期梅毒
3～4期を 後期梅毒 と呼ぶ

治療は、**抗菌剤が有効**

検査は、**2種類の血清抗体価測定**

- ・ **カルジオリピン抗体価(非特異的)**
(非トレポネーマ抗体) ⇒ 擬陽性もある
⇒ 感染早期に上昇し、治療と共に下がる
- ・ **トレポネーマ抗体価(特異的)**
⇒ 感染で陽性になるが、過去の感染も反映

梅毒の症状経過

梅毒感染
潜伏期間
0～3週間

原因菌に感染している粘膜や微小な傷のある皮膚に直接接触うつる



1期
3週～

性器・肛門・口に3ミリ～3センチ大の**できもの**が出現
太ももの付け根のリンパ節腫瘍
※できものは約1か月で自然に消える



2期
3ヶ月～

手のひら・足の裏・体に赤い発疹(**バラ疹**)ができる
※発疹は半年以内に痕を残さず消えるが
症状がなくても感染力がある



3期
3年～

全身で炎症が進行する
全身の皮膚や筋肉などに**ゴム**のような腫瘍の発生



4期
10年～

脳・心臓に病変ができることがある



梅毒によく見られる皮膚症状



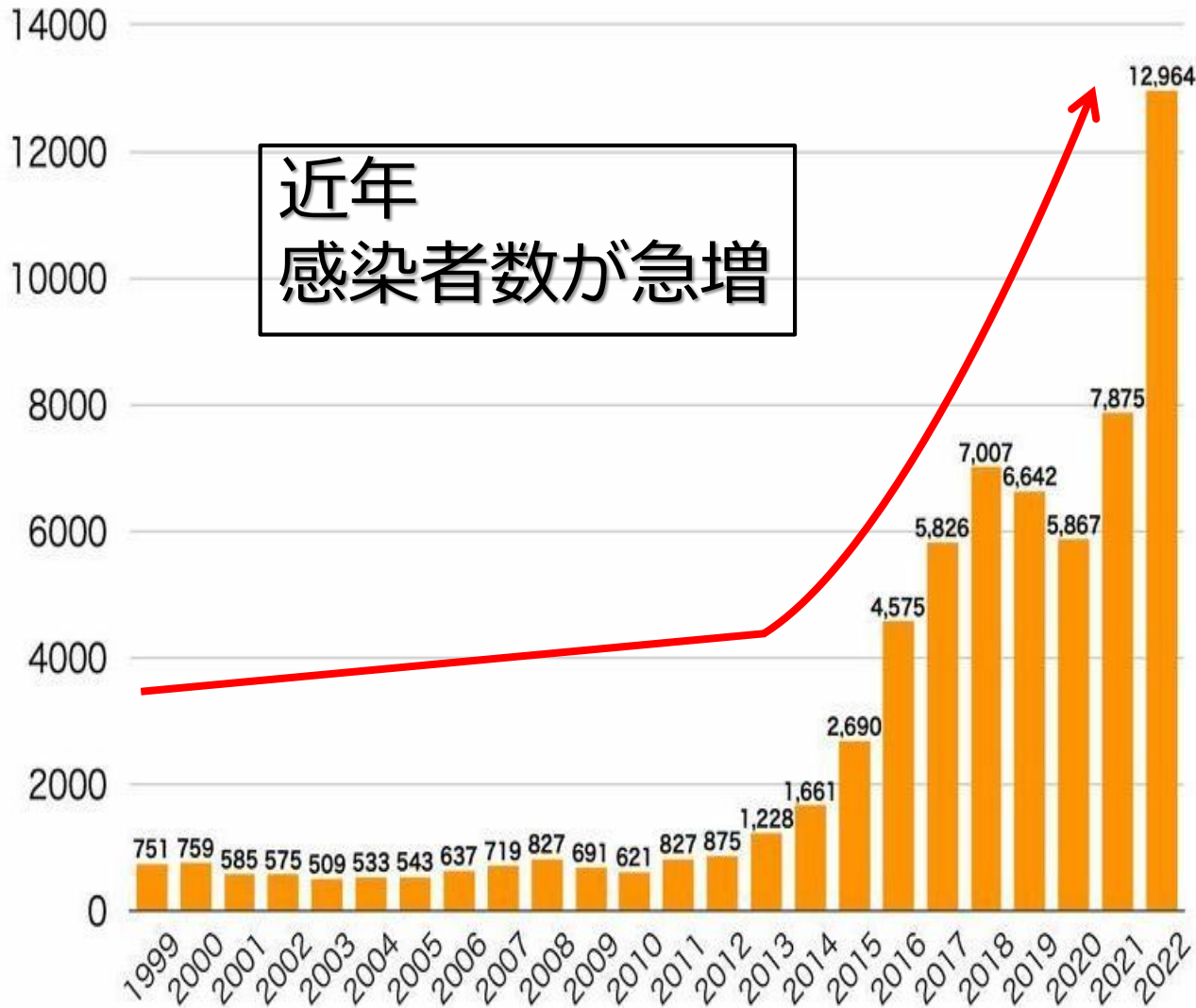
体幹・掌の発疹 = バラ疹



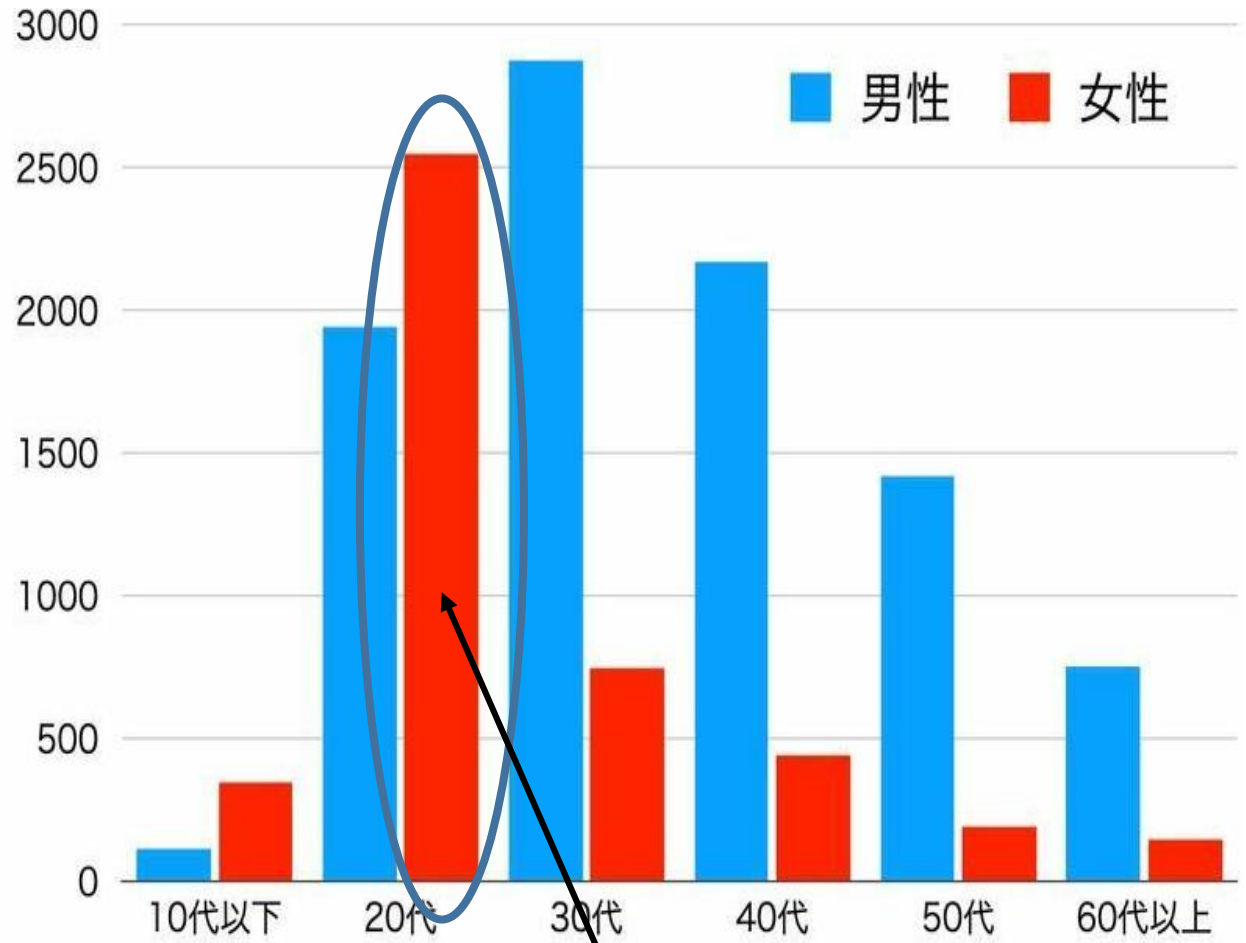
梅毒

口唇のできもの

梅毒の経年変化と 年齢別・性別感染者数



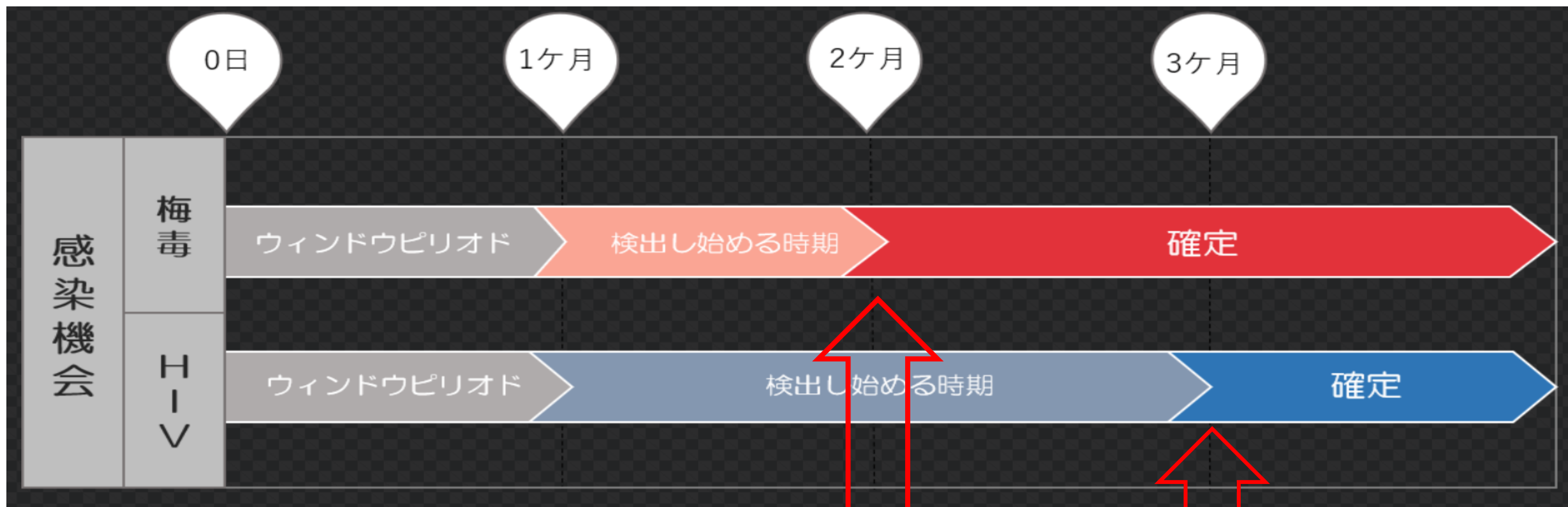
梅毒の年間報告数の推移 (国立感染症研究所のデータより筆者作成)



国内の梅毒患者の年齢別報告数 (2022年第1四半期~第4四半期まで 国立感染症研究所のデータより筆者作成)

20代女子の感染者数が増加

推奨される検査のタイミング



梅毒は、感染機会から2ヶ月以後

HIVは、感染機会から3ヶ月以後

厚生労働省の啓発ポスター～梅毒にかからないために



厚生労働省

STI(性感染症)・HIVは
早期発見・治療が大切です。

保健所や医療機関などで検査を受けることができます。各機関にお問い合わせください。まずは検査・相談できる機関を検索してみよう。▶▶▶▶

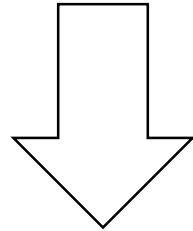
検査しないと おしおきよ!!

HIV検査相談マップ
全国HIV/エイズ・性感染症
検査・相談窓口情報サイト
<http://www.hivkensa.com/>

コンドームの適切な使用により感染のリスクを減らすことができます。

STI・HIVはセックス、オラルセックス、アナルセックスなどで感染します。一度治っても再び感染することがあるので、パートナーと一緒に検査・治療を受けましょう。

基本は
早期発見
早期治療



予防は
コンドームの
適切な使用



厚生労働省

女子の梅毒 増加中!

梅毒とは・・・

梅毒は、感染している人との性的な接触(肛門や口交渉と深層接触すること)などによってうつる細菌病です。初期に治療ができたり、リンパ節の腫れ、全身の発疹などの症状を認めます。進行すると、骨や心臓にも症状がでることがあります。梅毒に感染しているのが判明すると、早急な治療が必要になります。後遺に重篤な障害をきたすことがあります。

女性の梅毒感染者罹患数は、
2010年の124例から
2015年の574例へと、
5年間で約5倍に増えました。

年	2010	2011	2012	2013	2014	2015
総数	497	526	692	900	1,204	1,483
女性	134	177	183	236	377	474

コンドームの適切な使用によりリスクを減らすことができます。

オラルセックスやアナルセックスでも感染します。一度治っても再び感染することがあるので、パートナーと一緒に検査・治療を受けましょう。